

各関係機関の長  
各病害虫防除員 殿

宮崎県病害虫防除・肥料検査センター所長

## 令和2年度病害虫防除情報第8号

タバココナジラミについて、各地域の発生状況を把握しながら適切な防除指導をお願いします。

**タバココナジラミの発生が平年より多い状況が続いています。**

- 1 作物名 冬春ピーマン
- 2 病害虫名 タバココナジラミ

### 3 発生状況（経過）

- 1) 1月中旬の巡回調査において、タバココナジラミの発生面積率は36.4%（平年14.6%、前年36.4%）（図1）、100葉当たり虫数は2.3頭（平年0.6頭、前年2.8頭）（図2）でいずれも平年比多である。
- 2) 今後、気温の上昇とともにタバココナジラミの活動が活発化することが予想される。

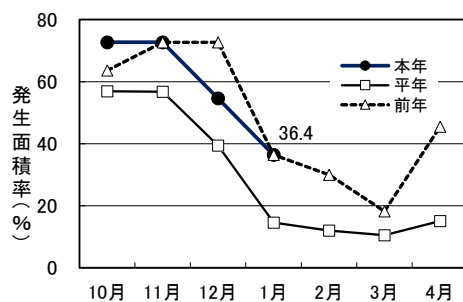


図1 発生面積率の推移

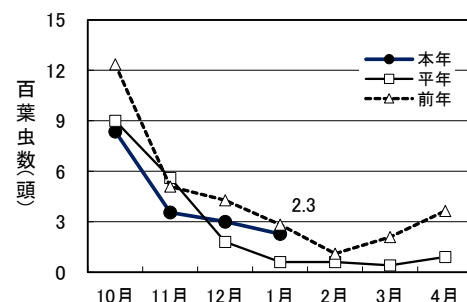


図2 100葉当たり虫数の推移

### 4 防除上の注意

- 1) 雑草はタバココナジラミの生息・増殖場所となるため、施設内及び施設周辺の除草を徹底する。特に暖房機の下や内サイドビニルと外ビニルの間などは見落としがちなので注意する。
- 2) 低密度のうちに防除を実施し、薬剤散布後は防除効果に注意を払い、必要に応じて適宜追加防除を行う。
- 3) 有効な薬剤に対する抵抗性の発達を回避する観点から、同一系統薬剤の連用を避け、ローテーション散布を心がける。また、抵抗性発現の可能性が低い微生物農薬や物理的に窒息死させる気門封鎖剤を防除体系に組み込む。

《連絡先》宮崎県総合農業試験場 病害虫防除・肥料検査課  
(病害虫防除・肥料検査センター) 椎葉・松浦  
TEL : 0985-73-6670 FAX : 0985-73-2127  
E-mail : byogaichu-hiryo@pref.miyazaki.lg.jp